

バストス週報

第九百二十五号
昭和四十三年一月十九日
発行
DIRETOR
KOITI MORI
RE DATOR
SHION ODA
RUA PRES-
VARGAS 188
C. POST. 112
FONE. 40
BASTOS
C. P.
ANUAL
NCR. #
8.00

長椅子 4

三度死にそこねた話

今回はこの欄で肩の凝らぬ話を書き見よう。二度あることは三度あるという俗言があるが、この依で行くと、三度目にはほんとうに死んでしまわねばならぬのに、只今紹介する何某は、三度目も見事に死神をはねかえして、堂々と凱旋したのだから、大した幸運の持主といえるだろう。

○最初の遭難は一九四六年九月、ボンフィン方面のマットへ蘭採りに出掛けた時であった。その頃の彼は蘭気連い、今でこそ何十コントであろうが欲しい蘭があれば、ボンと札束をたいて買取るが、その頃は足にまかせて、マット中を探しまわり、高い梢に登って、自分の手で採りしなれば満足出来なかつた時代だ。よく一人で出かけて道に迷い、いや、マツトの中だから道などありはしない。方角を見失つてひどい目に遭う話はあるが、落鳥さんという蘭マニアも、エスペランサ方面のマットで一晩歩きまわつたことがあるから珍らしい話ではない。

今から二十年も前だから、バストスの周辺にはまだ深い原始林が残つていた。ボンフィン方面は、コルゴ、デ、オンサから裏ボンフィンまで何千アルケールのマットつづきであつた。彼は四十何歳かの男ざかり、こわいもの知らずである。

木登りのラツサと蘭取道具と、にぎり飯一食分を携行して、晩方には帰宅の予定であつた。ところが家では奥さんが夕日の沈まぬ頃から風呂の仕度して待つていた。たまりかねて遂に夜中になつてしまつたので騒ぎとなつた。真夜ではあつたが十数人が出発、更に夜明を持って救援隊が編成され、後を追つた。先発は彼が入つたと思われ、辺から焚火したり、頃合を計つて花火をあげたりした。夜があけてからは各所からマットに分け入り、メがホンで「ほい、ほい」とやつたが見つからない。これはオンサか毒蛇にやられたにちがいない。せめて遺骸なりと収容せにや申訳ないと手を分けて、マット内を探すと、およそ十時間、一同へとへとになり、日もようやく西に傾こうとするとき、マット内を流れる川の畔に倒れている彼を発見した。彼は空腹と焦燥で失神一步の手前だつたという。

Sapataria Bastos



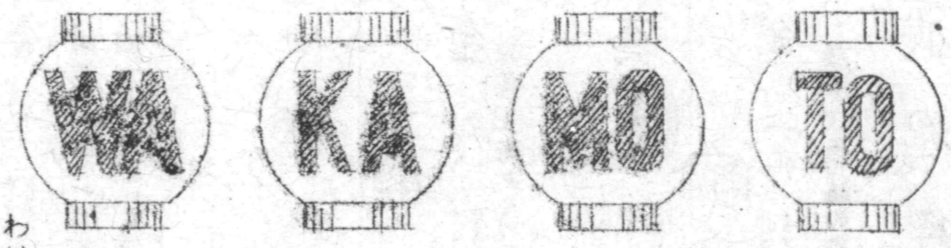
坊ちやんの靴、煙ちやの靴は皮のよい丈夫な靴

労働靴は足の寸法を計つて御注文を

早川靴店

電話 五五五

わかもと製菓株式会社
わか美容化学研究所



わか石鹸、わか香油
わか香水はあなたの
お肌と毛髪に永遠の若さ
約束してくれませう

わか化粧品はこの薬局にもあります

家庭常備薬
胃腸と栄養
総合V日酵素栄養剤
癌予防100%



○第二の遭難は一九四十八年というから、二年後の出来事であつた。凝り性な彼はベスリ気遣でもあつた。恰ど漁期に入つたので小舟で出かけて行衛不明になつた。サントスの海と、パラナパネマ河とか、広大な河なら遭難という事もあるが、リオドペーシのような小さな河でおかしいようだが、かつて、カヌーで四五人出漁した外人の中で舟を操つてい

たメカニコが突然の心臓マヒでいきなり
河におちこみ、大騒ぎで探したことがあ
り、二日後ニキ口程下流の埋れ木の枝
に引つかかっているのを発見したことが
ある。河は小さくても馬鹿にはならない
彼の船は四人乗りのモーター船だから
でかく様なものではないが、単独で行
って予定の時間に帰らぬとすると、ひよ
つとしたらモーターの故障で下流へ流さ
れたのではあるまいか、バストスの友人
知人は、教班に分れて、小船で下航するも
の、兩岸を歩くもの、道なき藪や、カッ
ポイラをかきわけて、遭難翌日から一日
一夜ぶつづけて、ようやく下流十キロ
に及ぶ遠方で彼の船を発見した。その時
も彼は空腹と焦燥で失神一步であった。
○二度までは樹海難、水難であったが
一九六六年秋に出合った不幸は癌の攻撃
だった。あれからはや二十年も経過して
いる。しこたま財産は出来たし、もう老
後を愉しむ年齢になり、やつと一安心と
思ったら直腸癌という命取に狙われた。
しかし、彼は不死身であった。大手術
はサンパウロで行われ、茂度の生死の間
をさまよい、入院二ヶ月、莫大な費用を
使ったおかげで遂にこの大患に打ち勝つ
た。彼は丸々と太ってバストスへ凱旋し
た。

○ここまで書けば大方の諸賢は彼の名
を書かずとも「はは」とお察しはついた
であろうが、若い頃ひとりで蘭採りに出
かけたたり、ペスカに行つて冒険まがい
をやつたが、誰彼の真似のできない仕事
でもあった。仕事の思ひつてもよい程
仕事熱心で、而も金儲けも上手であつた。
彼は昭和四年七月二十七歳で妻女と長
女、兩親舎弟などを伴つてG.L.O.R.A.
に移住組合の草分組の一人として入植
、三年間シツチ生活をしたが、商才がむ
ずむずして、三年後町に出てパールを開
業した。これが當つて後日雄飛の基礎を
作つたが、正直の姓彼の真さんの一途な
ゆきに負うところが多かつた。恰どその
頃はバストス周辺が開けて人の出入りも
多かつたので、オニブス業に着眼して、
モンテロー、リノポリス、アラサツバ
、ツパンなどの定期オニブスをはじめ
手堅く儲けたが、昭和十八年には長男の死
亡、長女の肺患など重なる不幸もあつた。
長女を八年もカンボスドジョールドン
に静養せしめて遂に健康を取りもどすな
ら、親としての苦労も多かつた。
彼は商才をもちながら農を離脱しな
かつた。ポンカンブームの起つた時、真
先きに手をつけたのも彼れだし、優良な
苗を作つた点でもほめられてよい。中に
は彼を批判する向きもあるが、彼は一切

ROVA-10 RHODIACIDA

○ロージャージグは鶏舎の
ワクモ退治の
特効薬
一般作物の赤ダニ類、又ブ
ルゴン等の駆除薬として好
評を頂いて居ります。
○ローバデイスは
抗生物質ローバ
ミシーナを含有、
産卵増加、発育促進
フランゴの飼育に喜
ばれて居ります。
コリーザ・バタリー病等の治療
に著効を示します。



ロージャー繊維化学工業株式会社

金一封也 御禮

御尊父故小沢勇様御不幸に際し香奠返しとして御寄
附下さいました、厚く御礼申し上げます。
バストス日伯文化協会
バストス総合会館建設委員会

小澤将男様

御禮

金一封

故善美衛夫人の香奠返しとして有難く頂戴致しました。
バストス生長の家青年会

真木輝夫様

御禮

金一封

故小沢勇様の香奠返し有がたく御礼申し上げます。
バストス生長の家青年会

小沢将男様

御禮

金一封

故勇様の香奠返し忝しけな頂戴致しました。
バストス生長の家子供会

小沢将男様

馬耳東風熱心には事に打ち込んだ、故郷岡山県中央町会館建設には工費の半分を負担するなど男らしいこともやっ

た。くわしいことは前号に「快談」と題して紹介したから省くが、百万円とはいっても中々大金である。この報酬として紺綬褒章を下付されたが、彼もこの御礼にはさすが吃驚したとことだろう。彼は公益のために尽すことの価値を身を以て体験したのである。ここで筆者は彼におねがいをしたい。バストス綜合会館建設の計画も今や実施されんとしつつある。思いきって百万を故郷の爲めに投じたように、オニの故郷バストスの爲めにも先鞭をつけて寄付を履行し、衆人の模範となつてもらいたいことである。過去の奇禍を想起し、今日あったのはやはり友人知己の力に俟つことが多い。幸いに祐福な彼は喜んで率先して力を貸してくれろであらう。それを信じて不撓不屈の斗魂をもつ彼をたたえたい。

糸音

御禮
金一封也

御尊父故勇様の香奠返しとしてありがたく頂戴致しました

小沢将男様

カスカッタ区

素人のベトナム戦評

本年一月に入ってから新聞で見ると、ベトナム南北争は一層激化し、米の北爆も、ひときり目立って猛烈になつて来たようだ。北米は大統領選挙が近かづいているので、ジョンソン陣営は自国の偉力を発輝しておかないと再選のさまたげになるし、北ベトナムの方は、戦果を挙げたおいて和平のテールプで一人前に物言えるようにしておかなければならぬ。というので大いにハツスルしている。双方当然の必要のため戦争激化はやむを得ぬ成行である。最近北ベトナム外相から北米がハノイ爆撃をやめれば和平の交渉にに応じてよいと声明したとかで、言論界では、ひよつとしたら和平が成立するのではないかと観測しているようである。

これまでは北爆を中止しないで、かれこれいって相手になるものかという強硬さであったが、こんどは北爆を中止すれば、和平交渉に應ずると、少しやわらくなつてゐる。北米側は、そうですかとすぐ北爆をやめるわけにはいかぬ。北ベトナムの真意が奈辺にあるか、もう少し様子を見ようとしてゐる。

双方とも秘術を尽して自己に有利な線

聖市ルア・ガルボンブエーノ街二二番七階

遠藤貿易株式会社

スーパ味

ふるまの味の高知

作家 大原富枝

Tempero de Alta qualidade 99.9%
Glutamato de Monosodio 99.9%
SUPERAGI



よそにはない、カイサマ、すれ、土佐の高知にだけあって、よそにないというおすれが、私には、それが、ふるまの味の、とて忘れられない、つかい、すれ、というの、つかい、すれ、とは、裏返しの意味で、その名の通り、魚の皮の方が、ご飯について、身の方かまに出ている、押し、すれ、である、材料は、太刀魚に、限るのだが、これも高知では、タチウオといわすに、タチオといっていた。

それと、もうひとつ、これは高知だけに、限ったものではある、すが、卵の花、すれ、というの、戦後の食糧難時代にも、これだけは、あって、私は、作家の田岡典夫さんなど、といつし、ように、食べたものだ、ご飯は、全く、使かわず、小あじなどを、酢で、ころして、酢を、きか、せた、卵の花の上、に、の、せら、なんでも、長い、歴史、を持つ、庶民的、なおすれ、だ、ということ、だが、その、せいか、ご飯、を使、つた、おすれ、とは、また、別の、え、も、い、われ、め、味、がある、おすれの、好き、な、私、には、と、ち、ら、も、な、つ、か、しい、味、である、

スーパ味は、どこの、食料品店、にも、あ、り、ま、す、



を引出せとしてゐるの当然だが、米が北進を停止すると同時に南ベトナム、ベトナム、一帯に戦争行為をやめねば収まりはつかぬ。

○次に考えられることは、米軍のベトナム撤退を条件とするであろうが、これでも、もん着するだろう。米軍を撤退させておいて、こんどはベトナムの再活躍となる、このように杞憂を重ねてくると、もうとてもベトナムには平和はあり得ない。

南ベトナムを共産化しようとするベトナムは、解放軍と自称して、どこまでも共産一本槍ですすみ、しかも、武力共産化をモットーとしてゐる限り、南ベトナムが共産化されない限り、真の平和は訪れないだろう。南ベトナム政府は、独自の力では北ベトナムに對抗できず、次第に蚕食されるのは自明の理である。

いくら北米がやきもきしても、一たん撤退した軍隊を再び派遣することは出来まいし、よほどの条約を結ばない限り、南ベトナムの弱体化は助けようもない。要は北ベトナムの紳士的態度でベトナムを助けたり、南ベトナムを犯さないという見通しをつけることが大切だ。われわれ素人がいらぬ心配をしたとて、どうなるものでもないが、軍隊をもった共産軍が勢力をもつたら、その国の共産化は必至である。

○仮りに日本に例をとって見て、共産党が偉大な勢力をもつた時、自衛隊を指揮するに到つたらどうであろうか。アメリカも日本も共産党を思はないが、共産党が天下をとるとは思はないが、共産党を自国の合法政党として許容してゐる以上、いつ抬頭してくるかおかつたものではない。

ベトナムでもホーチミンが北方の山中に立籠つてフランスの守備軍と対峙し、数年にらみ合い戦つた挙句、デンプンビエンブーの決議で仏軍を撃滅して独立を勝ちとつた。しかし、南ベトナムは民主主義となえて袂を別ち、ベトナムは朝鮮と同じく、北が共産、南が民主と十七度線を境界として表面和平を保つて来た。ところが南ベトナムにベトナムという武力をもつた政党が出現し、南ベトナムを窮地に陥入れたが、多分北への援助のあることは去うたない。そうすると、南ベトナムは自解作用を起し自然風化してしまふ情勢にあつたのだ。そこへ北米がフランスの肩替りという形で介入し、こんどの大争変となつたように、もともと共産民主義陣営の予備戦のあらわれである。中東戦然り、イエトメン戦然り。根本から考えをあらためない限り思想対立からくる争奪は止む時はないであろう。

4

御わび

前号父小澤勇死亡広告中ブラタク製糸株式会社様より立派な花輪及び鄭重な香料を添え纏ろな串辞を賜りました処、御禮広告に御芳名を書き落しておりました。何分取り乱して居りましたので、香奠控より転記の際見落したものと思われます。謹んで御詫び申し上げます。尚、同会社より使者として御来訪下さいました今福様にも御迷惑をお掛けして済みませんでした。

小澤 将 男

ブラ製糸株式会社様

同社内 今福様

○東南アジアのベトナムの隣のカンボジアは中共の影響を受けて赤色の一步手前にある。北への正規軍でもベトナムで自軍が不利になると、国境を越えた隣国へ逃げ込む。米軍がこれを追うて国境を越えようものなら、直ちに浸入よばりをする。かまわず他国で北ベやベトナムを戦争行為で追い払うてゐる内、いつしかその国と国際紛争を起すこととなり、引いては大戦に入る危期を増大すること疑いない。おそろしく北米の出方一つでは、中共は義勇軍の派遣ぐらいするであろう。

○私は赤ざらい、中共ざらい、ソ連ざらいではあるが、ざりとて米国の強引な南へ援助を納得してゐるわけではない。現在世界地図を見ると、赤化、桃色化と次々に共産色がふえつつある。やがて世界の大半が赤化する情勢にある。どちらに住み心地は同じ、官憲がいばり庶民が酷使されるのが定石である。いかにアメリカがやっきになつてもすでに米大陸の一角にキューバという赤色国家が生れたではないか。当分飛火することはあるが大争変となつたように、もともと共産民主義陣営の予備戦のあらわれである。中東戦然り、イエトメン戦然り。根本から考えをあらためない限り思想対立からくる争奪は止む時はないであろう。

系音

謹告

森重商業事務所を
開設致しました

親切。確實。迅速を

モットにして皆様本位
に責任ある仕事を致し
ます故今後御引立の程
よろしく御願ひ申し上げ
ます。

- 一 商工農業者の会計帳簿整理
- 一 自動車保険の取扱
- 一 自動車事務一切

そのうち法律事務所も開設致
します故合せて御引立の程御
願ひ申し上げます。

バラストス市
プレシデンテバルガス街 三二二

森重商業事務所

森 重 五 男

電話 九七

花の御礼

グロリア一区婦人会

去る一月一日グロリア一区会館に於
て新宴会が催されました。其の際、
婦人会より踊を余興として行いまし
た。左記の方々より御花を戴きま
した。当紙上を以て厚く御礼申上げま
す。

- | | |
|---------|--------|
| 矢野 英治様 | 若野 耕一様 |
| 増田 駒一様 | 榎原 清様 |
| 今野 林次郎様 | 大谷 守様 |
| 谷口 当様 | 山本 政男様 |
| 谷口 泉様 | 佐藤 男様 |
| 中浦 芳幸様 | 林 藤様 |
| 志牟田 由松様 | 早川 様 |
| 山根 三郎様 | 寺田 様 |
| 藤田 高則様 | 原中 様 |
| 松森 正様 | 中浦 成一様 |
| 桑原 久治郎様 | 水本 章様 |
| 千葉 虎雄様 | 丸山 静男様 |
| 坂口 義一様 | 寺田 武信様 |
| 港畑 多一郎様 | 矢野 武信様 |
| 比良 朝彦様 | |

御禮

金一封也

故勇様の香奠返として拝受致しました。

岡山県人会

小沢将男様

御禮

金一宛

故喜美衛夫人の香奠返として頂きました

バストス連合仏教婦人会
ハストス連合仏教婦人会

真木輝夫様

御礼

一金十コントス也

御結婚のため返因されました記念として右御寄付下
されました。ありがたく御礼申し上げます。

グロリアII男女青年団

古賀友子様

公園の騒ぎ大袈裟なまとい

ラゴ茶し空をお茶し曼珠沙華

茶音

日本語はむかしと夜学いやがる子

バスト入短歌会会報

バスト入短歌会では、公用で来植された酒井繁一氏を迎え、一月八日夜、森重宅にて歌会を催した。当夜はオズワルド、ルドルフ、又歌会より、加藤春芳園、志伊良二世氏の参加を得て、活気ある例会であった。

当夜の作品の一部を左に記す
 未承ある百姓と思いて落ちつきし此の地も今は荒れてゆくのみ
 貧しくも土に生きぬく喜びありこぼるる如く稲穂は垂れて 志 伊良二世

動くとも見えず輝く浮き雲にささえよ
 うなき昼の怠惰は
 待たざれば月日の迅し一周忌の子の墓に来て独りものいう 宮武勝甫

公園に佇ちて暫く身に受ける風も此の地のものにて親し
 日々に知る国の政治は嘆けども組織に遠き吾の位置なり 酒井繁一

形なきものに迫わゆる魚燥が夜床に入りても尚つきまとう
 店內に「ジングルベル」の楽流れいさいきと子等は夜々を商う 森 重扶美

智慧づきの早きを時に憂いつつ尚教え
 申く愛の言葉を
 賢かりし兄と別れて四十年会わば如何なる顔して居まさむ 森 重羊 鈴

我仕事手休う妻は忙しさに持病もすでに忘れし如し
 大輪のサボテ初日に輝きて我が家の春を弄ぐ如し 石 橋美津雄

冷蔵庫開くれば瓶のふるる音ナタール
 近きわが扇うち
 草々の穂先なびきて白波の立つがに見えて夕日今落つ 加藤春芳園

子供らの庭に忘れし紙風船絶え絶えに吹く風に戯る
 老い母の送りくれたる金握り鳴咽のわれを月が照らせり 土井はやし

御 礼

金一封

故父上様の香奠返し拜受いたしました

バストス 栗 剣道連盟
 小沢将男様

養鶏家の皆様

養鶏家の皆様には益々御清祥の御事先ず以大慶至極に存じ上げます。さて、今回弊場に於きましては、米国のデカルブ種鶏場と特約を結び、伯国総代理として充足する運びとなりました。そのため同時に従来のハイライン契約は放棄することになりました。しかし、昨年年度購入準備致しましたハイライン種鶏が豊富にありまします。今年はその雛の販売を続けております。既に御注文を引受けた分は勿論日定運り御引渡しいたしますし、尚新規御注文に応ずることが出来ます。

就きましては、前記のデカルブ種と切り替える準備中ではあります。が、ここ当分は業者の宣依に迷わず御用命下さらんことを御待ち受け申上げます。

モジ市

滋野種鶏場

C. P. 十一番

おしらせ

ツパン市アイモレ街一三八六
 ミナスジェラエス銀行横隣り

サンタセシリア
 裁縫学校

築山みちえ

一月十五日より授業を始めます
 裁縫の外希望者には生花、料理も教授いたします

御 禮

京野 四郎様 のお世話により

われわれカラバーナ隊一行のために
 州政府大型オニブスを聖市―バスト
 又間往復の便を与えられました
 厚く御礼申し上げます。

在聖バストス学生会

区薬カラバーナ隊員

菅 井 祐 喜

聖市バストス学生会

科学・文化・カラバーナ

一週間の業績

○ 去る一月五日より十三日迄十日間、聖市バストス学生会のメンバ三十一名（女子十二名）よりなるカラバーナ隊（隊長栢野瀧君）は、サンジョセ中学校校舎に立て籠り、バステンセ及びその近郊在住者の衛生業務に献身した。

○ 大きくところによると、検便予定数一千二百人の処實際は一千七百人と遙かに予定を上廻る件数で、カラバーナ医薬学生は文字通りてんで、舞の大多忙で隔日夜の十一時までミクロスコピーを覗いていたという。

○ 又血液検査も八百人という多数の検査をやり、老翁者の血圧調べも相当数に上った。検査の結果回虫の検出を見た者約三百名には薬品も無料進呈した。

○ 尚少年肺患検査は薬品の都合がつかないで中止した。○ 此の期間中四日をクルソ（性と精神を産業会館で催したが、アダマンチーナオ、クルリス、リノポリス、イアクリ方面からも聴講者が参集し、二百七十名の受講生を数えた程であった。

○ 聖市バストス学生会の医薬学カラバーナ隊は、始めての試みで不馴の点を心配したが、幸いその道のペテラーノである。クリチーバ医大生数名が応援にやって来たので、万事スムースに運び、学生達は、この仕事を通じて広く実社会に接する機会を得、本業の外大いに得るところがあった。

○ 此の期間中多くの学生達の宿舎、ことに女子の宿舎、及び食事となると中々大変だった。が、多数の理解ある人々の計らいにより、支障なく解した。さうだ。表面に見えない蔭の力というものがいかに力強く働くか、この機会に感謝すべきであらう。

○ このカラバーナ隊の旅行には、お馴染の京野四郎州議がオニブスの世話をして、州政府の四十二人乗りの大型オニブスで、聖市バストス間の送り迎えをしてくれた。さうで、各自の費用はそれだけ軽減されたわけである。

○ これらカラバーナ団員中、日本語の不自由な人もないわけではないが、使用出来ない人は一人もなく、皆普通に喋るよ

うであつた。中には栢野、菅井君等のように一世よりも上手に使う人も多かつた。この人達が、やがて築立ち、実社に出

に日本語が必要あるかを痛感するであろう。彼等の仕事の分野は広い意味で、ブラジルの天地であるが、コロニアの各方面で要望される公算も大いに見ねばなるまい。

○ 学生達は各個では聖市で交際するが、かく大勢が集まつて談論する機会は乏しいという。恰度その要求も充たしてくれたのが、バストス滞在中のバーティであった。橋本家、水馬家、前田家と三カ所で隔日バーティを開いて彼等を歓待した。

○ この催しがいかばかり彼等学生の心境をいたわり、慰めたことであろうか。よそにいつて四角四面の旅程では肩が凝つてしまふ、昼間の激務をふんわり撫で拭きとってくれる柔なもてなしは彼らのこぞって感謝する処だった。

糸 音

御 禮

私たちがカラバーナ一行が御地滞在中は皆從から一方ならぬ御世話に相成り誠にありがとうございました。おかげで予定の仕事を終え、多少とも皆様の衛生に役立つことの出来ました事は望外の俸せです。

いざれ検査の結果を発表するつもりであります。とりあえず御礼申のべさせていただきます。

在聖市バストス学生会
医薬カラバーナ隊員

- 崎 田 春 一 様
 - 信 太 茂 様
 - DR 曲 測 口 様
 - 東 幸 夫 様
 - 橋 本 輝 敏 様
 - 松 原 雅 春 様
- 上記の方には女子学生を宿泊させていただきました。

御 禮

貧困者救済を目的とする研究室建設のためリーフを売出しました。バ

ストスの御方々はよく御協力を賜り随分沢山買っていただきました。

厚く御禮申上げます。

クリチーバ学生連盟
バストスの皆様

御禮 続き

在聖ストス学生会 医菜 カラバーナ隊員
 団長 栢 野 瀧

フレフエーソーラ、デ、バストス
 フレフエーソーラ、デ、イアクリ
 フラ拓製系 株式会社
 橋本蚕糸 合資会社
 コチア肉 鶏処 理 社
 バンデラ 産 業 組 合
 バストス 産 業 組 合
 南伯組合バストス出張 所 合 様
 グランシマバストス組 合 様
 バストス 養 鶏 組 合 様
 南米銀行バストス支 店 合 様
 信太 冷 凍 会 社 様

上記の組合商社の方々から寄附をい
 いただきました。

サンジョゼ中学校 校舎を使用させてい
 いただきました。

バストス文化青年会様
 カラバーナの炊事等をお引受け下さいました。

松原 雅 春 様 個人的に御
 石橋道之進 様 世話をしてくだ
 さいました。

松崎 様 カルタージョンを作っていただ
 阿部 様 きました。

サ、キ薬局様 薬の御援助をいただきました
 板垣薬局様

小野 志 様 ickルンの先生を宿泊させて
 いただきました。

橋本光義 様

前田 育 人 様 上記の方々はパレードを
 水馬 人 様 開いで下さいました。

ホテル プリマベトラ 様
 各団員の御願いたしました。

右御協力を厚く御礼申上
 げます。

養鶏家畜コンサルタント

内容 — 生産技術コンサルタント等 (家畜鶏診療)
 経営技術コンサルタント

鶏病、特に採食不振、発育不良、産卵状態の急下降、
 下審の死亡、その他心配事のある場合御用命下されば
 往診いたします。尚、牛馬豚犬等の診療もいたします
 (無料) 但し犬はこの限りでない。

ウレ あま たか くに
 牛 尼 貴 國

MEDICO VETERINARIO
 ASSISTENTE TÉCNICO DE
 PRODUTOS VETERINARIOS UTILPFCLTDA.

DENTISTA DR OKUDA

おしらせ

お正月休暇で旅行中の処帰宅
 再び診療をはじめました。

一月十日より
 二月十五日まで

毎日
 ○午前
 ○午後
 ○夜
 金土の夜は休みです

奥田齒科医院

ついに救助隊は 来なかつた！ (1)

生存七週間、雪の山中に残した
母娘の日記

人里はなれた冬のカリフォルニア州の山脈に、自家用のセスナ機が墜落した。乗っていた親娘三人は、骨折、凍傷、飢と闘いながら七週間も雪の山中に生きつづけ、とうとう死んだ。

去年三月十一日のことだ。母娘三人が乗った単発機が、米カリフォルニア州レディングの西方、トリニティ山脈に墜落した。現地は山がそり立つ、人里はなれた場所。三人機を操縦した父親のアルビン・オイエン、妻のフリス、彼女には義理の娘にあたるカーラ・コーバス、オイエン氏と先妻との間にできた娘、凍るような天候と風と雪に、それでも七週間も耐えた。そして、ついに死んでしまった。三人が雪の山中でこれだけの期間を生いられたのは、三人がキャンピング生活に深い経験を持ち、しよつちゆう戸外で暮すことに慣れていたので、七週間一家だつたからだが、それにしても七週間、想像に絶するものがあつたに違いない。

正気を保つためのカルタ遊び

それはカーラと彼女の母親がつけていた日記が見つかったから、わかつたことなのだ。日記によると、飛行機が墜落したのは三月十一日、そして、五月四日に三人のうち、少なくとも一人がまだ生存していた。彼らは、ついにやって来なかつた救助隊を待っている間、墜落機の座席においでつくつたカルタでアメリカ人のよくやるピノクルというゲームをして時間を過ごした。彼らわまた食べたいと思うすばらしい馳走の名と、ほしい贈り物の名を日記に書きつづらねた。オイエン氏の息子のアルビン・オイエン・ジュニア(ヘニ)は、父親の死体を捜索隊に加わっていたが、日記のこの項のところを見て、こう語つた。「三人がカルタ遊びをして、いろいろの品物の名を書いたのは、正気を保つたためだ。高空をひとり飛んでいたりするとき、だれでも頭脳を活に働かせ、その活動を促さなければなりません。ゲームを考案することです。」

おしらせ：セメント入荷しました。前山商店

三人が食物の表をつくつたのは、彼らが木にして飲むために氷を溶かし、米と一缶のゼリーで生命をつなぎながらであった。ドーナツが入っていたと思われる包みが、飛行機の残骸が散らばっている現場で発見されたが、彼らが本当に食べた食べものとしては、ほかの品は日記にあげられていない。ゼリーは手製のものだ。た。カラの入れもの正面には、書いてあつた。レツテルには「すもも」と書いてあつた。飛行機の片方のタンクには燃料が一ぱい詰つていたが、それで火を起さうといふことは、日記に何も書いてない。飛行機の残骸と、カーラとオイエン婦人の遺骨は、このあたりで鹿狩をしていた力ボリング氏とその夫人によつて、十月一日の昼頃発見された。ボリング氏は双眼鏡であたりの地形を眺望していると、何か金属性の太い棒々みたいなのが目に入つた。彼がそこまで行って見ると、すんだ灰色のセスナ機の残骸と、そのまわりには骨と髪の毛を見つけた。骨と髪の毛は、のちにカーラと母親のものであることが判明した。その日は、カーラの頭蓋骨の一部しか発することが出来なかつた。次号へ続く

TORTUGA



COMPANHIA ZOOTÉCNICA AGRARIA

POLIVITAMICO

ポリビータミニコ
トルツイガを
与えて下さい。
各組合にあり

咽喉病・カゼ、
コクシオーゼ、
その他鶏病の治療
には、
イオダードを
給與して下さい。

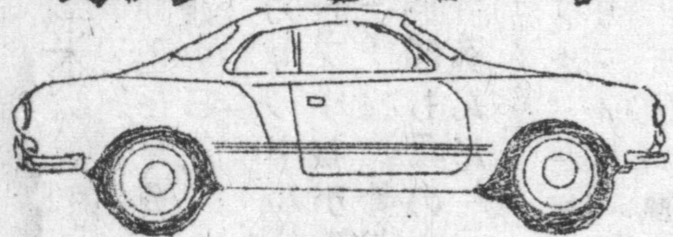
うす皮卵の防止に、
肉鶏の肥大をはやめ
るために

トルツイガ家畜製薬会社
代理人 小野 志

ヴォクスワーゲン

Volkswagen

カルマンギア 1.500



KARMAN GHI A. RADIO-1.500

ピックアップ

PICK-UP V.W. DIAPOSTIVOS

コンビ

KOMBI V.W.

ヴォルクス

VOLKS

カリフォルニアモーター

CALIFORNIA MOTOR S/A

OSWALDO CRUZ C.POST. 156

VOLKSWAGEN PARA TODOS

フォルクスワーゲンは 皆さんの車です

TODOS UM VOLKSWAGEN

どなたも一台のフォルクスワーゲンをどうぞ



最も信頼されている
世界の高級車

Aviso de Cine Bastos

一月二十三日(火) 二十四日(水) 雨夜とも九時	二本立 松竹 天然色	河岸の旋風娘 歌う仲き者 ミニコチヤンの明朗日記	PEIXEIRA DINAMICA 勝呂 誉 千秋 実
一月二十六日(金) 九時 二十七日(土) 十時半	松竹	この声な叫び 僕の耳が聞こえないように...みんなにも僕の声がとどかなかつた。大きな感動がすべての人を包む	津川 雅彦 GURITO SEM VOZ 牧 紀子 仲宗根美樹
一月二十八日(日) 十時半 廿九日(月) 九時	東宝 天然色	お嫁にお出で 軽妙なエローモアと唄と人情の感動無類の明朗ドラマ!	倍賞千恵子 田村正和 志村 喬 飯田 蝶子 笠 智 衆
一月三十日(火) 三十一日(水) 両夜とも九時	東映	浪曲子守唄 悲けた女房に未練はないが、お乳欲しがるこの子が可愛い、浪曲映画の決定版	加山 雄三 内藤洋子 原 恵子 千葉 真一 下沢 広久 嵯峨三智子 一 節 太郎 大原 麗子 根上 淳
二月一日(木) 九時 十日(土) 十時半	日活 天然色	帰郷 吉永小百合 高橋英樹 森 雅 文 渡辺美佐子 芦田伸介 高峰三枝子	SONHOS PRATA DOS 有島 一郎 星由里子 飯田 蝶子
二月二日(金) 九時 三日(土) 十時半	東宝 天然色	アルプスの若大将 ヨーロッパ大ロケ敢行・滑りまくる、歌いまくる加山雄三!	ADRAVEIS LIBERTINOS PRIMAVERA DOS MEUS SONHO 飯田 蝶子
二月四日(日) 十時半 五日(月) 九時	東宝	駅前弁天 森繁久弥 伴淳三郎 淡島千景 ランキ 堺 三木のり平 池内淳子	PRIMAVERA DOS MEUS SONHO 岩下志麻
二月九日(金) 九時 十日(土) 十時半	松竹 天然色	春一番 采野みゆき、高峰三枝子 岩下志麻 倍賞千恵子 丹阿弥谷津子 中村 雁治郎	